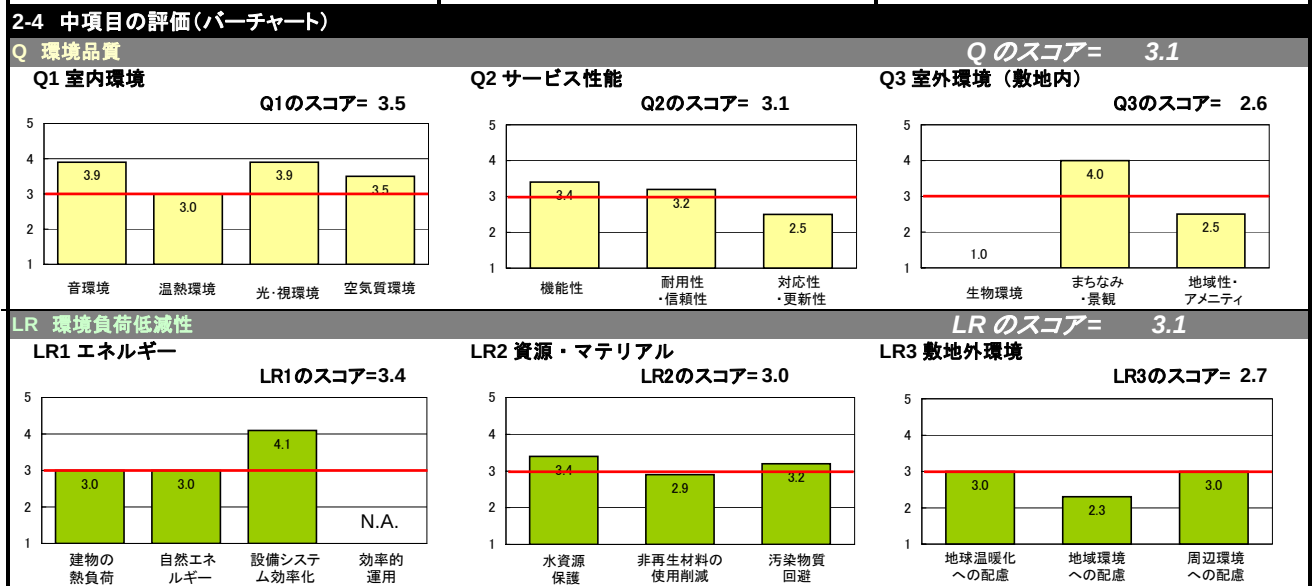
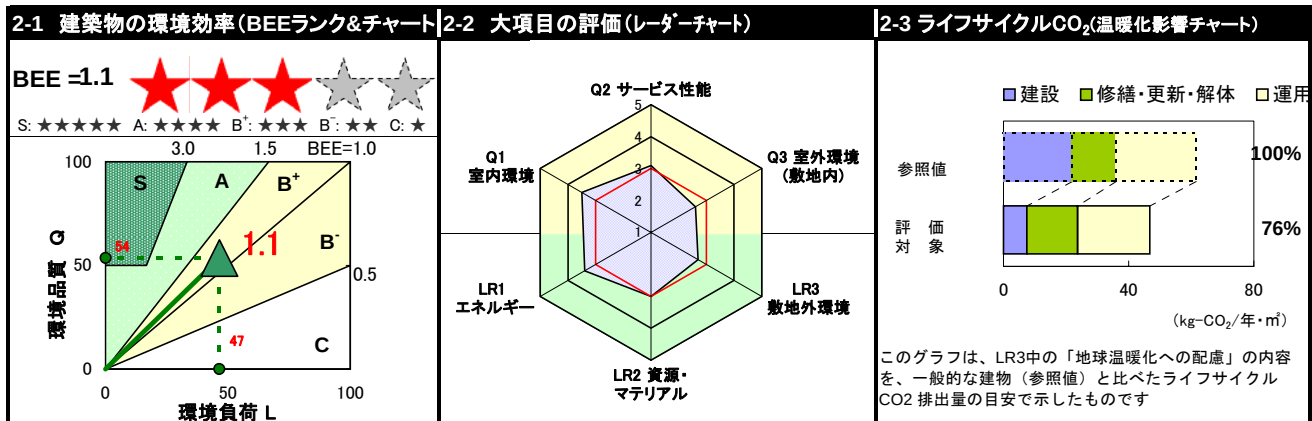


CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	(仮称)プランズ京都御池通新築工事	階数	地上11F		
建設地	京都府京都市中京区小川通御池上	構造	RC造		
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	116 人		
気候区分	地域区分Ⅳ	年間使用時間	8,760 時間/年		
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2011年8月 予定	評価の実施日	2010年6月9日		
敷地面積	299 m ²	作成者			
建築面積	241 m ²	確認日	2010年6月9日		
延床面積	2,575 m ²	確認者			



3 設計上の配慮事項		
総合 都心における狭小土地に高利用した建物として効率化を計るとともに、1フロア3戸の戸建感覚の共同住宅としました。		その他 全戸みな向き
Q1 室内環境 建具にT-2サッシを入れる等により、室内環境がよくなる様にしました。	Q2 サービス性能 更新等で躯体をそのまま対応できるようにしました。	Q3 室外環境(敷地内) 京都市の景観規制等に合致する京都のまちなみに適応した建物としました。
LR1 エネルギー 特に無し	LR2 資源・マテリアル 特に無し	LR3 敷地外環境 特に無し

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■「Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される■LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい